

Press Release



2026年4月14日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、需給調整・計画業務を支援する「trans-scManager」の提供を開始

需要予測から在庫補充、分析を通じて在庫の最適化による機会損失防止や物流コスト最適化を実現

トランスコスモスは、サプライチェーンにおける受注領域や出荷・物流コスト分析に関する業務を、デジタルを活用したビジネス変革により最適化するサービスを提供しています。これまで提供していた受注関連のサービスから今回はさらに領域を拡張し、需給調整・計画業務向けに「trans-scManager」の提供を開始します。

trans-scManager

今回提供する「trans-scManager」は、企業が保有するPSI(※1)情報をもとに、需給調整の計画業務を支援します。昨今の消費ニーズの多様化や製品サイクルの短期化などにより、各製品の在庫管理は煩雑さを増しています。在庫管理や需給調整に関する業務は、担当者の経験値などに頼ることも多く、属人化しやすい傾向にあります。トランスコスモスは、これまで受発注業務、在庫引当、出荷手配など受発注に関する領域でサービスを提供してきました。これまでの業務に関する知見とお客様企業のPSI情報を需要予測、在庫調整、可視化・分析する各種ツールを組み合わせ、運用業務を含めた需給調整・計画業務サービスを提供します。過去の出荷実績から需要予測を行い、在庫の需給バランスを評価し、適切な在庫補充量を導きだすことで需給調整・計画業務を最適化します。適切な在庫の調整、保管により、販売機会損失の防止や物流コストの最適化を実現します。

「trans-scManager」サービスメニュー一覧

- ・入在庫分析、在庫診断、在庫最適化支援
- ・販売計画/需要予測支援
- ・在庫補充/在庫移動支援
- ・定期分析、レポート作成
- ・データ化、クレンジング

「trans-scManager」の在庫可視化・分析ツールとして、株式会社日立ソリューションズ東日本(代表取締役 取締役社長:円井 高)が提供する「SynCAS PSI Visualizer(以下、PSI Visualizer)」を活用します。この「PSI Visualizer」は、PSI情報を可視化し、在庫状況の見える化を実現します。



トランスコスモスは、2025年10月より物流コスト最適化に向けた物流DXソリューション「trans-logiManager」の提供を開始しています。このサービスは、改正物流2法(貨物自動車運送事業法、流通業務総合効率化法)の施行に伴う、物流統括管理者(CLO)向けのサービスとして、物流情報分析ツールやレポート作成などを提供しています。(※2)

「trans-scManager」とあわせ、計画業務から需給調整、出荷・物流コスト分析などの管理業務まで、サプライチェーンに関する幅広いサービスを提供し、サプライチェーン全体の課題解決・コスト最適化に貢献します。

※1:PSI :Production(生産)/Purchase(調達)、Sales(販売)/Shipment(出荷)、Inventory(在庫)の略称

※2:trans-logiManager <https://www.trans-cosmos.co.jp/company/news/251028.html>

trans-logiManager SmartTracking <https://www.trans-cosmos.co.jp/company/news/260317.html>

※SynCAS、PSI Visualizer は株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは1966年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することでお客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、アジアを中心に世界36の国と地域・186の拠点で、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを提供しています。また、世界規模でのEC市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界46の国と地域の消費者にお届けするグローバルECワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは、お客さまや社会と向き合い、構想から実行までを共に考え、共に挑み、共に実現してまいります。<https://www.trans-cosmos.co.jp>